

特集

川崎病の原因究明・診断・管理の進歩

1. 川崎病の原因究明の進歩 寺井 勝
2. 疫学 牧野 伸子
3. 診断基準—川崎病診断の手引き 改訂 6 版について 鮎澤 衛
4. 川崎病と遺伝子塩基多型 尾内 善広
5. 川崎病の新しい急性期医療 濱田 洋通
6. 冠動脈病変の長期予後と外科・内科治療 津田 悦子

●診療

- ひやりはっと事例から学ぶ食物アレルギー対策 近藤 康人
- 小児アレルギー性鼻炎に対する舌下免疫療法 湯田 厚司
- 小児の緩和ケア 永山 淳

●トピックス

- 子どもの採血・血管確保・ワクチン接種時の苦痛緩和 五十嵐 登
- 心不全を合併した小児重症アトピー性皮膚炎 横山 智美

●目で見える小児科

- 尿路感染症を契機に膀胱尿管逆流を伴う交叉性癒合腎が診断された 1 か月男児
..... 本山 治ほか

●症例

- 超音波での石灰化の検出が契機となり診断された非外傷性骨化性筋炎の男児例
..... 生嶋 諒ほか
- 高度徐脈に対してドブタミンが有効であった百日咳の乳児例 及川 裕之ほか

●【連載】最近の外国業績より

- 免疫 日本医科大学小児科学教室

(編集の都合により、一部変更される場合があります)